



2024年4月26日
 田島山業株式会社
 株式会社ソラシドエア

【共同リリース】

大分県日田市に「ソラシドの森」が誕生！ 植樹祭を行いました
 ～ 田島山業株式会社と株式会社ソラシドエアが包括的連携協定を締結 ～

田島山業株式会社(本社:大分県日田市 代表取締役:田島 信太郎)と株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)は、2024年4月26日(金)、地域社会の環境保全と持続可能な林業の推進を目的として、田島山業管理山林における森づくりと地域貢献に関する長期包括的連携協定を締結しました。その一環として、大分県日田市に0.98ヘクタールの「ソラシドの森」を作り、その一角に植樹を行いました。



(左)田島山業株式会社 代表取締役 田島 信太郎
 (右)株式会社ソラシドエア 代表取締役社長 高橋 宏輔



田島山業社員とソラシドエア社員



締結式で交換した品々
 (ソラシドエアのモデルプレーン・
 田島山業の日田杉を使った協定証明書)



植樹のようす

植樹祭には両社の役員など関係者 41名が参加し、田島山業所有の山林約0.1ヘクタール(大分県日田市中津江村合瀬木野駄)に地元日田市のキヨタキナーセリー社で育てられ、大分県推奨品種で知られる、シャカインズギの苗木約300本を植樹しました。これは日田地方に伝わる植林密度(3,000本/ha、1本/坪)に従った本数で、より良質で丈夫な木材を作るべく、未来に向けて想いを込めて作業を行いました。

両社はともに10年間育林作業を行っていきます。今後は定期的の下刈作業も実施し、その他、「ソラシドの森」における脱炭素・生物多様性保全に向けた取り組みを、農林水産省や環境省等の仕組みに則って進めてまいります。

「ソラシドの森」の運営を通じて、幅広い分野で相互に協力し、地域社会への貢献と持続可能な未来の構築に向けて、積極的に取り組んでまいります。



【田島山業株式会社 会社概要】

田島山業株式会社は、鎌倉時代から森と共に暮らしてきた、日本有数の大規模専業林業家^{※1}です。『断固、森を守る』という信念のもと、時代の潮流に目を配り、しなやかに挑み続けることで、代々森を継承してきました。林業にとって厳しい時代だからこそ、田島の森を、日本の森を未来まで守りつづけるために、木材生産のみならず、森の多面的機能を活かした新規事業を展開しています。

※1 参考 現在、日本において 1,000ha 以上の山林を所有・管理し、林業のみで生計を立てる専業林業家は全国 10 社未満となっている(田島山業調べ)。

<https://tajimaforest.co.jp/>



【株式会社ソラシドエア 会社概要】



ソラシドエアは、本社を宮崎県宮崎市に構え「九州・沖縄の翼」として、おもに羽田・沖縄と九州を結ぶ路線を展開し、毎日 14 路線 80 便を運航しています。機材はボーイング 737-800 型機を揃え(14 機保有)、平均 81cm のゆとりある座席間隔(一部機材を除く)など快適な機内環境を提供しています。

ブランドプロミス“空から笑顔の種をまく。”の下、お客様のニーズに合わせたソラシドエアらしいおもてなしで、“笑顔ひろがる心地よい”サービスを追求しています。また、九州・沖縄のヒト・コト・モノをつなぐ地域振興プロジェクト『九州・沖縄プロモーター“つながりは無限大”』などに取り組んでいます。

➤ ソラシドエア ホームページ: <https://www.solaseedair.jp/>